



2022年10月4日

「株式会社東北エンジニアリングプラスチック」様が「SDGs宣言書」を策定されました！
～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社東北エンジニアリングプラスチック様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発 行 企 業 名	株式会社東北エンジニアリングプラスチック
代 表 者	代表取締役 丸山俊光
所 在 地	山形県東置賜郡高畠町大字糠野目 591-2
事 業 内 容	製造業（プラスチック製品製造加工）
企 業 概 要	・株式会社東北エンジニアリングプラスチック様は1981年に創業し、1990年の法人化を経て今年で創業41年を迎えます。 ・経営理念「モノづくりの提案を通して、地域社会に貢献する」を掲げ、従業員が働きがいを持てる職場づくりを進めるとともに、地域の製造業者と連携した取組みを通して、地域経済の活性化に貢献していくことを目指しております。

以上



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2022年10月4日

株式会社東北エンジニアリングプラスチック

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ダイバーシティ経営	多様な人材が活躍できる仕組みを整備し、組織の活性化に努めてまいります。 【具体的な取組み】 ●ベトナム人技能実習生の積極採用かつ実習生向けの社宅完備。 ●60歳の定年退職の翌日から満65歳までの再雇用制度を希望者全員に適用。 ●正社員雇用を希望するパート社員の優先登用。	
	ワークライフバランス	全従業員が働きがいを持ち、心身ともに健康に過ごせる組織を目指してまいります。 【具体的な取組み】 ●長時間労働削減のため、朝礼時に目標の退勤時間を設定し従業員への意識づけを実施。 ●正社員及びパート社員等雇用形態に応じた労働時間、福利厚生制度、有給・産休・育休等各種休暇制度の導入。 ●企業版確定拠出年金の導入。	
社会貢献 地域貢献	地域経済活性化	地域企業と連携しお客様ニーズに応える企業を目指し、自治体と連携し地域社会に貢献してまいります。 【具体的な取組み】 ●高島町、米沢市の製造業9社からなる「TBP工業会」に加盟。理念である「モノづくりの提案を通して、地域社会に貢献する」の実現を目指す。 ●ハザードマップにて当社を有事の際の避難拠点として指定。	
内部管理 組織体制	事業承継	組織体制の強化を行い、将来にわたって地域に貢献できる企業運営を目指してまいります。 【具体的な取組み】 ●持株会社(ENPLAホールディングス株式会社)を設立し組織体制の強化を実施。 ●将来の事業拡大に向け、地域の雇用創出に貢献し持続可能な企業運営を目指す。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。